

里山保全活動用資機材の貸出について

○これまでの貸出実績：平成27年3月～10月

- ・ウッドチップパー 16回
- ・薪割り機 5回
- ・組立式炭化炉 4回

○使用者の声

- ・地域では高価な機材が買えず、木や竹を伐採しても放置するしかなかった。貸出を利用すれば、伐採竹木の処理が進むとともに資源の活用も行えるため非常にありがたい。
- ・竹林の荒廃や拡大により獣害柵に被害が出ていた。地区として竹林整備に取り組みなければならないが、資源の活用と組み合わせると住民の参加意識が向上し取り組みやすくなる。
- ・ウッドチップパーは予想以上に処理能力が高く短時間で多くの竹を処理できた。今後も定期的に活用したい。

○活動写真等（ウッドチップパー）



山際に放置していた伐採竹が処理され、人が近づきやすい竹林に



竹粉を畑の土壌改良剤やコンポストなどに活用